



えがおいっぱい交流会

かがやく浜の子

平成27年7月

地域の中で育つ子どもたち

夏本番、照りつけるような日差しの中でも子どもたちが元気に学習する声が学校中に響きます。教室の扇風機はフル回転。「こういう日はプールが一番」と、プールに向かう子どもたちは意気揚々としています。

先日の授業参観懇談会には多数ご出席いただき、ありがとうございました。

6月7月は、たくさんのお客様が学校に来てくださったり、教職員の研修のために講師を招いたりして、子どもたちの『授業』での様子を参観していただく機会が多くありました。どの方たちも皆、本校の子どもたちが授業にまっすぐに向かい頑張っている姿や教師の姿をたくさん褒めてくださいました。また、学習環境が恵まれていることや保護者や地域の皆様の理解と協力を得られていることにもふれられ、よりよい環境の中で育つ子どもたちは幸せであると改めて感じました。

先日、地域の方から下校途中の子どもたちの表れについて連絡をいただきました。早速職員がお宅に伺い、詳細を教えていただきました。連絡をいただいたことで、夏休みに入る前に事実を子どもたちに伝え、振り返らせ全校指導や個別指導ができたことは大変ありがたかったと思います。

本校では、『人にはよいことも課題となることもある。わかったときに指導の機会』ととらえ、全校職員がチームで対応していくことをスタンスに教育活動を行っています。

「よさを見取る大人の目を共に磨いていきましょう」と5月の学校だよりでお知らせしました。それは、大人にとって『感性を磨くこと』であると考えます。

私たち教職員と保護者や地域の皆様の願いは一つ、子どもたちの健やかな成長であることは明確です。子どもたちは、今週末から5週間の夏休みに入りますが、是非あたたかい目で「子どもたちのよさ」を見取っていただき、厳しい目で子どもたちの安全と安心に御支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。（校長 増田久美子）



6年生 生け花教室



2年生 芋のつるさし



1年生 歯の指導



4年生 カメ監視員さん

この他にもたくさんの方に御指導いただきました。